

		氏名			
【職務行動評価】		自己評価	本人記入欄…評価の理由 実践事項等	1次 評価	2次 評価
寄宿舎管理運営力	寄宿舎運営力	寄宿舎を円滑に運営する力			
		寄宿舎の運営方針に基づき、円滑な寄宿舎運営を計画的に行っている	a・b・c・d		
		児童生徒の実態を的確に把握し、児童生徒の情緒が安定した寄宿舎運営を行っている	a・b・c・d		
危機管理能力	危機管理能力	管理職や同僚職員と連携を図りながら、寄宿舎運営の工夫・改善を行っている	a・b・c・d		
		事件・事故に対する防止策を準備し、適切に対処する力			
		安全確保対策として、来校者への声かけや寄宿舎内外の状況把握を行っている	a・b・c・d		
児童生徒理解・指導力	児童生徒理解力	児童生徒と良好な関係を構築する力			
		日頃から児童生徒と公平に接し、児童生徒の考えをよく聞いている	a・b・c・d		
		児童生徒と適切な距離感を保ち、自分の考えを分かりやすく伝えている	a・b・c・d		
児童生徒理解・指導力	児童生徒理解力	児童生徒の思いや願い、個性を理解する力			
		思いこみや個人的感情を過度に差し挟まず、児童生徒の個性を受け入れている	a・b・c・d		
		児童生徒の個性の伸長や課題解決等に必要情報を多面的に収集している	a・b・c・d		
児童生徒理解・指導力	児童生徒指導力	児童生徒の育成を行う力			
		叱るべき時には、毅然とした態度で叱っている	a・b・c・d		
		児童生徒一人一人のよさや、努力、成長を見だし、認めている	a・b・c・d		
児童生徒理解・指導力	児童生徒指導力	保護者や同僚職員と児童生徒に関する情報交換を行い、連携して指導に当たっている	a・b・c・d		

【教職員としての基本姿勢に関する項目】

教職員としての基本姿勢	教職員としての使命感・倫理観	教職員としての社会的責任を自覚した行動をとる			
		コンプライアンス・チェック等を基に、自己の行動を振り返り、法令や社会的モラルに沿った行動をしている	a・b・c・d		
		児童生徒の発達段階や心理を理解しており、細かな疑問や要望等にも誠意をもって対応している	a・b・c・d		
		教職員として新たに必要とされる知識や技能の習得に、積極的に取り組んでいる	a・b・c・d		
		体罰を行わないなど人権感覚を身に付けており、差別やいじめ等に対しても毅然とした態度で指導を行うとともに、体罰をおこしたり、差別やいじめ等が発生したりした際には、問題を隠さず、迅速かつ適切な対応をしている	a・b・c・d		
	自己管理能力	緊急事態等にも適切に準備・対応するなど、危機管理能力を身に付けている	a・b・c・d		
		常に前向きで、安定した行動をとる			
		相手の話をよく聞き、誠実に対応している	a・b・c・d		
		状況に左右されず、感情をコントロールしている	a・b・c・d		
		時間管理を行い、計画的に行動をしている	a・b・c・d		
自己管理能力	担当業務について、責任をもって取り組んでいる	a・b・c・d			

【学校経営や組織への参画・貢献に関する項目】

学校経営や組織への参画・貢献	企画立案力	担当する校務分掌や寄宿舎運営等において、企画・立案する力			
		学校の教育目標や組織目標に沿って、前年度の課題を踏まえた企画・立案を行っている	a・b・c・d		
	組織貢献力	幅広く情報を収集し、新たな視点から現状を改善するための企画・立案を行っている	a・b・c・d		
		学校や寄宿舎、校務分掌等組織の活動に貢献できる力			
	組織貢献力	組織の業務に同僚職員と意思疎通を図りながら、協力して取り組んでいる	a・b・c・d		
		上司や同僚職員と自主的に意見交換を行うなど、組織の業務遂行に積極的に参画している	a・b・c・d		
	人材育成力（自己啓発力）	自己啓発に取り組むと同時に、同僚職員に対して適切なアドバイスを行う力			
		上司、同僚職員等のアドバイスや自分の失敗を謙虚に受け止め、自己啓発を行っている	a・b・c・d		
	人材育成力（自己啓発力）	同僚職員の業務の遂行について、適切なアドバイスを行っている	a・b・c・d		
		保護者等のニーズに応えると同時に、説明責任を果たす力			
外部折衝力	保護者等からの意見や要望を十分に聞き、誠意をもって対応している	a・b・c・d			
	保護者等に、担当業務の課題と成果を明確に示している	a・b・c・d			

所属		氏名 職員番号		在校 年数		在職 年数		年齢	
----	--	------------	--	----------	--	----------	--	----	--

【役割達成度評価】

学校経営ビジョン		
重点目標と主な達成手段		
所属学年の目標	所属分掌の目標	所属教科・学科・学部の目標

項目	番号	担当業務	期待される役割と役割達成のための手段・ゴールイメージ	困難度	具体的取組と達成状況（成果と課題）	自己評価	特記事項	1次評価	2次評価
担当業務			■役割・目標			a・b・c			
			■手段・ゴールイメージ						
			■役割・目標				a・b・c		
			■手段・ゴールイメージ						
			■役割・目標			a・b・c			
			■手段・ゴールイメージ						

ブラ	【貢献内容や業績】
ウ	
入	
目	
1	

総合評価 (2次評価者)	
-----------------	--

1次評価者	2次評価者	F B 確認印	調整者
印	印	印	印